

統計資料 目次

1	姫路市に住む外国人人数の推移	1
2	姫路市の国籍別人数	2
3	日本の国籍別人数	3
4	姫路市の在留資格別人数	4
5	姫路市の技能実習生の国籍別人数	5
6	姫路市の留学生の国籍別人数	6
7	姫路市の特定技能の国籍別人数	7

1 姫路市に住む外国人人数の推移

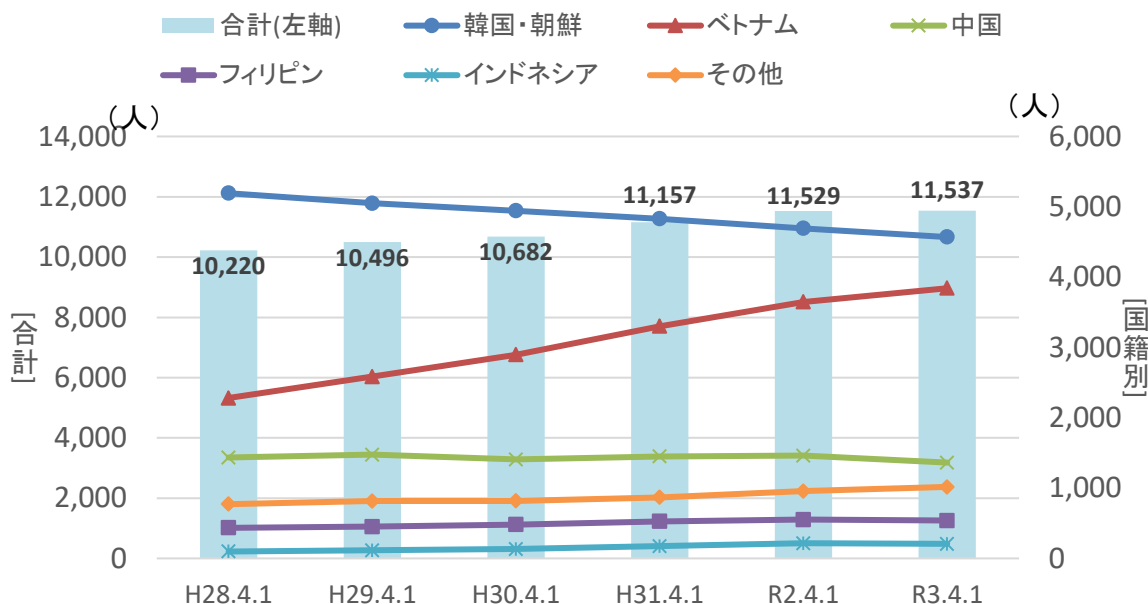
姫路市に住む外国人の人数は、平成31年に1.1万人を超え、その後も微増・横ばいで推移している。なお、令和2年4月から令和3年4月までの1年間については、新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る出入国規制の影響等により、前年からの増加数（8名増）がその他の年度と比べて小さくなっている。

国籍別にみると、韓国・朝鮮が最も多く、次いでベトナムが多い状況が続いている。ただし、韓国・朝鮮の人数が一貫して減少傾向にあるのに対し、ベトナムは一貫して増加傾向にある。

また、平成28年4月から令和3年4月にかけての変化を国籍別にみると、ベトナム（約68%増）及びインドネシア（約106%増）の増加が顕著である。特にこの2か国については、後に示すように、「技能実習」の人数が大きく増加しているほか、平成31年4月に新設された在留資格「特定技能」の入国者が多くなっている。

図表 1 姫路市に住む外国人人数の推移（各年4/1時点）

	H28.4.1	H29.4.1	H30.4.1	H31.4.1	R2.4.1	R3.4.1
韓国・朝鮮	5,196	5,052	4,944	4,832	4,694	4,572
ベトナム	2,282	2,586	2,898	3,302	3,648	3,843
中国	1,434	1,475	1,407	1,451	1,461	1,361
フィリピン	436	453	481	528	552	539
インドネシア	100	115	133	175	216	206
その他	772	815	819	869	958	1,016
合計	10,220	10,496	10,682	11,157	11,529	11,537



(資料) 姫路市

2 姫路市の国籍別人数

令和3年7月時点の姫路市の外国人の人数は11,404人であり、平成30年7月時点と比べて5.6%増加している。

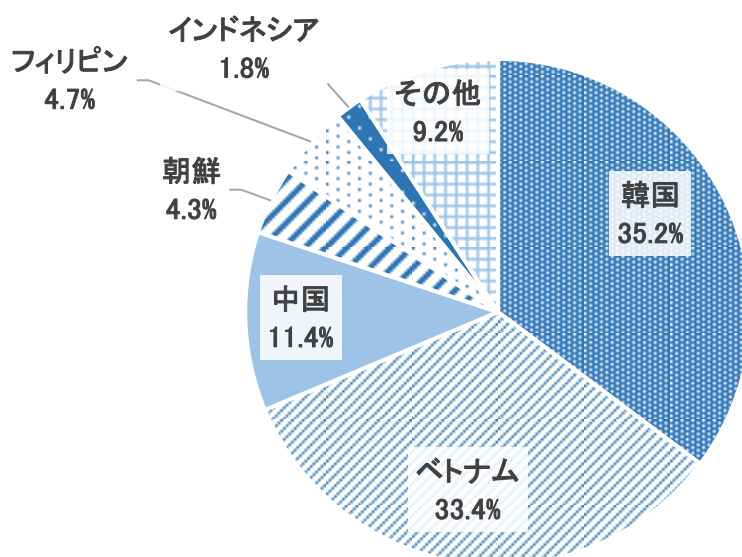
また、国籍別にみると、韓国が4,019人(35.2%)と最も多く、次いでベトナムが3,813人(33.4%)と多くなっており、韓国とベトナムの合計が全体の約7割を占めている。

韓国、中国、朝鮮については、平成30年から令和3年にかけて、それぞれ8.1%、9.1%、10.4%の減少となっている。

一方で、ベトナム、フィリピン、インドネシアについては増加傾向にあり、今後もこの傾向が続く場合、これら東南アジア諸国出身者の割合がさらに大きくなるが見込まれる。

図表 2 姫路市の国籍別人数

	H30.7.1 (人)	R3.7.1		H30→R3	
		(人)	(%)	増加数(人)	増加率(%)
韓国	4,371	4,019	35.2	△ 352	△ 8.1
ベトナム	2,988	3,813	33.4	825	27.6
中国	1,434	1,303	11.4	△ 131	△ 9.1
朝鮮	549	492	4.3	△ 57	△ 10.4
フィリピン	499	532	4.7	33	6.6
インドネシア	140	200	1.8	60	42.9
その他	820	1,045	9.2	225	27.4
合計	10,801	11,404	100.0	603	5.6



令和3年7月1日時点

(資料) 姫路市

3 日本の国籍別人数

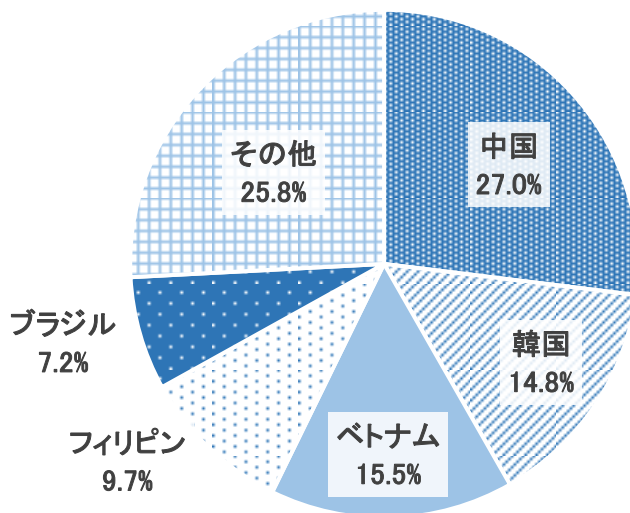
令和2年12月時点の日本の外国人の人数は約289万人であり、平成28年12月時点と比べて21.2%増加している。

また、国籍別にみると、中国が約77.8万人（27.0%）と最も多く、次いで韓国が約42.7万人（14.8%）、ベトナムが約44.8万人（15.5%）と多くなっている。

特にベトナムの増加が顕著であり、平成28年から令和2年にかけて、124%の増加となっている。

図表 3 日本の国籍別人数

	H28.12	R2.12		H28→R2	
	(人)	(人)	(%)	増加数(人)	増加率(%)
中国	695,522	778,112	27.0	82,590	11.9
韓国	453,096	426,908	14.8	△ 26,188	△ 5.8
ベトナム	199,990	448,053	15.5	248,063	124.0
フィリピン	243,662	279,660	9.7	35,998	14.8
ブラジル	180,923	208,538	7.2	27,615	15.3
その他	609,629	745,845	25.8	136,216	22.3
合計	2,382,822	2,887,116	100.0	504,294	21.2



令和2年12月末時点

(資料) 出入国在留管理庁「在留外国人統計」各年12月末時点

4 姫路市の在留資格別人数

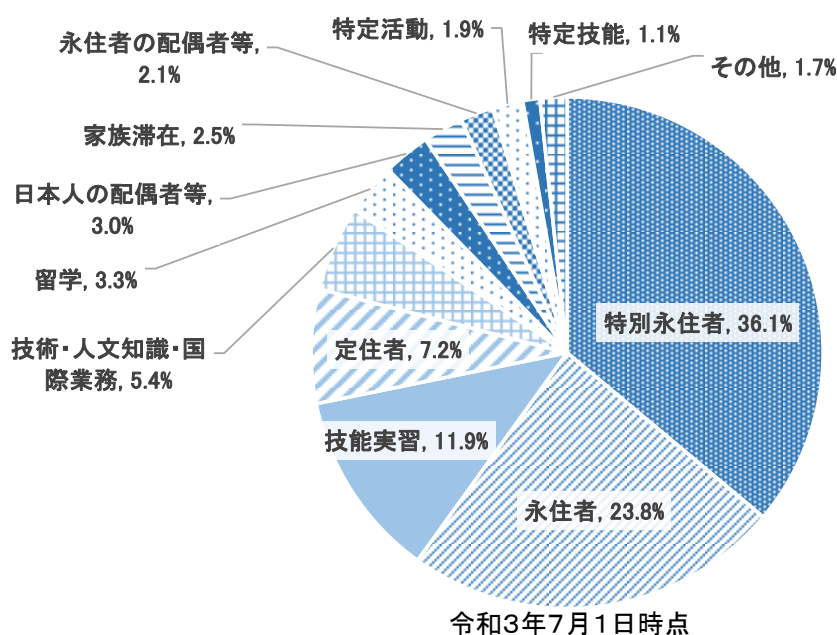
令和3年7月時点の姫路市の外国人の人数について、在留資格別にみると、特別永住者が4,117人(36.1%)と最も多く、次いで永住者が2,718人(23.8%)と多くなっている。

また、在留資格別の増加率をみると、技術・人文知識・国際業務、家族滞在、特定活動において特に大きくなっている。ただし、特定活動については、新型コロナウイルス感染症の影響による帰国困難者への一時的な特例により増加しているものと考えられる。

図表 4 姫路市の在留資格別人数

	H30.7.1	R3.7.1		H30→R3	
	(人)	(人)	(%)	増加数(人)	増加率(%)
特別永住者	4,511	4,117	36.1	△ 394	△ 8.7
永住者	2,559	2,718	23.8	159	6.2
技能実習	1,167	1,354	11.9	187	16.0
定住者	829	822	7.2	△ 7	△ 0.8
技術・人文知識・国際業務	314	617	5.4	303	96.5
留学	445	373	3.3	△ 72	△ 16.2
日本人の配偶者等	351	340	3.0	△ 11	△ 3.1
家族滞在	177	289	2.5	112	63.3
永住者の配偶者等	221	238	2.1	17	7.7
特定活動	54	220	1.9	166	307.4
特定技能	—	122	1.1	—	—
その他	173	194	1.7	21	12.1
合計	10,801	11,404	100.0	603	5.6

※在留資格「特定技能」は平成31年4月創設



(資料) 姫路市

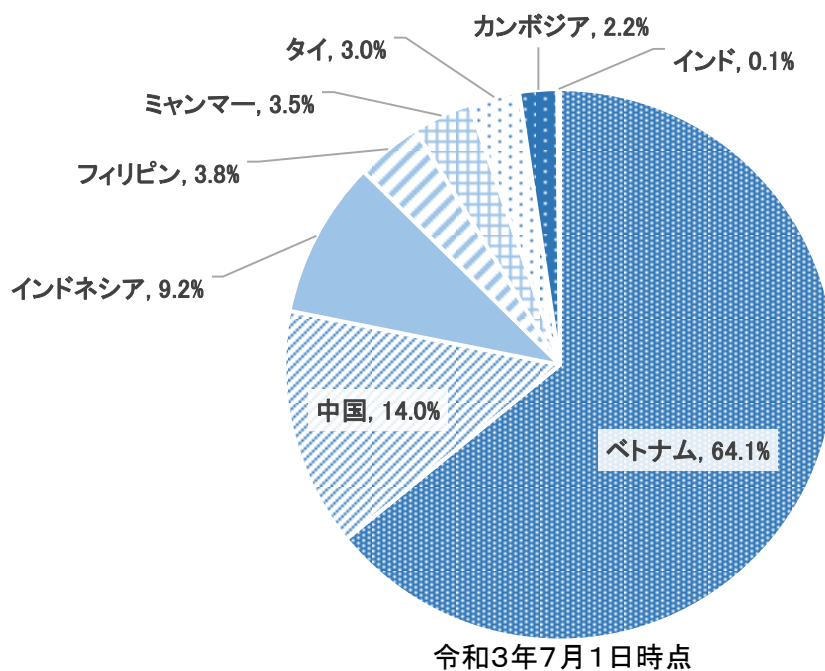
5 姫路市の技能実習生の国籍別人数

令和3年7月時点の姫路市の技能実習生の人数は1,354人であり、平成30年7月時点と比べて16%増加している。

また、国籍別にみると、ベトナムが868人（64.1%）と最も多く、次いで中国が190人（14%）と多くなっており、ベトナムと中国の合計が全体の約8割を占めている。一方で、平成30年から令和3年にかけての増加率をみると、ベトナムが74.3%の増加、中国が55.3%の減少となっており、ベトナムの増加が顕著である。

図表 5 姫路市の技能実習生の国籍別人数

	H30.7.1	R3.7.1		H30→R3	
	(人)	(人)	(%)	増加数(人)	増加率(%)
ベトナム	498	868	64.1	370	74.3
中国	425	190	14.0	△ 235	△ 55.3
インドネシア	95	125	9.2	30	31.6
フィリピン	51	52	3.8	1	2.0
ミャンマー	48	47	3.5	△ 1	△ 2.1
タイ	30	40	3.0	10	33.3
カンボジア	20	30	2.2	10	50.0
インド	0	2	0.1	2	—
合計	1,167	1,354	100.0	187	16.0



(資料) 姫路市

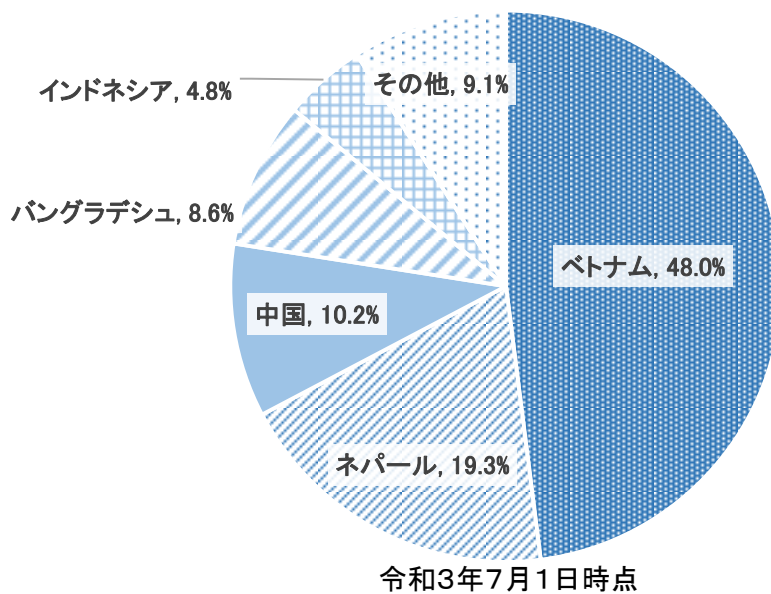
6 姫路市の留学生の国籍別人数

令和3年7月時点の姫路市の留学生の人数は373人であり、平成30年7月時点と比べて16.2%減少している。

また、国籍別にみると、ベトナムが179人(48%)と最も多く、次いでネパールが72人(19.3%)と多くなっている。平成30年から令和3年にかけての変化をみると、特にネパールとバングラデシュが大きく増加し、ベトナムがおおよそ半数近く減少している。

図表 6 姫路市の留学生の国籍別人数

	H30.7.1	R3.7.1		H30→R3	
	(人)	(人)	(%)	増加数(人)	増加率(%)
ベトナム	329	179	48.0	△ 150	△ 45.6
ネパール	3	72	19.3	69	2300.0
中国	49	38	10.2	△ 11	△ 22.4
バングラデシュ	5	32	8.6	27	540.0
インドネシア	18	18	4.8	0	0.0
その他	41	34	9.1	△ 7	△ 17.1
合計	445	373	100.0	△ 72	△ 16.2



(資料) 姫路市

7 姫路市の特定技能の国籍別人数

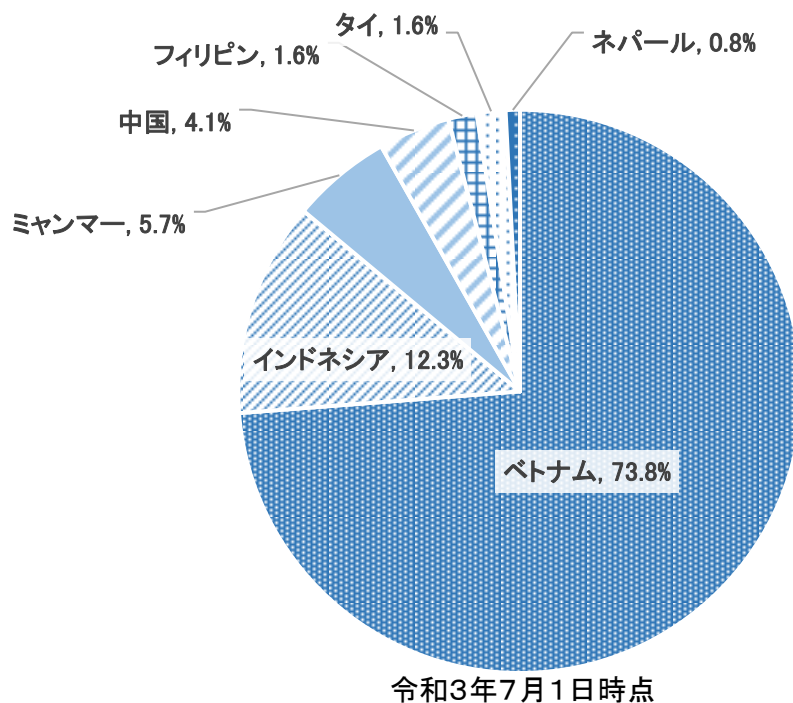
令和3年7月時点の姫路市の特定技能の人数は122人であり、国籍別にみるとベトナムが90人（73.8%）と最も多く、次いでインドネシアが15人（12.3%）と多くなっている。

今後、本市に多く在住するベトナム、インドネシアの技能実習生が、技能実習を修了した後に特定技能へ移行することも考えられる。

図表 7 姫路市の特定技能の国籍別人数

	R3.7.1	
	(人)	(%)
ベトナム	90	73.8
インドネシア	15	12.3
ミャンマー	7	5.7
中国	5	4.1
フィリピン	2	1.6
タイ	2	1.6
ネパール	1	0.8
合計	122	100.0

※在留資格「特定技能」は平成31年4月創設のため平成30年の人数は掲載していない



(資料) 姫路市